

第6 自家用給油取扱所の基準（規則第28条第3項）

1 自動車等の冷暖房用の灯油を固定給油設備から自動車の燃料タンクに給油することは、差し支えない。（昭和44年4月24日消防予第133号、昭和44年5月16日消防予第158号）

2 設置者が所有し、管理し、又は占有するレンタカーを給油対象とする自家用給油取扱所は認められる。（昭和55年11月14日消防危第137号）

トラックを所有する法人及び個人で組織される組合が設置し、当該トラックに給油する給油取扱所は自家用の給油取扱所として認めて差し支えない。（昭和58年11月7日消防危第106号）

給油取扱所の所有者、管理者又は占有者が所有し、管理し、又は占有していない従業員の自動車に給油することはできない。（消防局基準）

3 自家用給油取扱所の設置許可後、工事着工前に施設全体の位置を変更しようとする場合は、設置許可が新たに必要である。

なお、工事取り止めの報告書の提出は必要ない。

4 変更工事の許可書交付後、工事内容の一部を取り止めた場合、取り止めた内容が、位置、構造及び設備の基準の内容と関係が生じない場合又は生じるとしても、保安上影響を及ぼさない軽微なものである場合は、変更内容を記した報告書の提出を求め、当該事項を確認することをもって足りる。

なお、報告書により変更される完成検査及びそれに係る事務処理が適切になされるよう書類上明確にしておく。